

## ◇第 107 回 史跡・万歩会『信仰の里・中山法華経寺散策（初詣）』

- ・平成 28 年 1 月 11 日（月曜日：成人の日） 天候：晴れ 参加者：20 名
- ・歩行距離：約 3.0 k m 所要時間：約 1.5 時間
- ・コース：JR 下総中山駅(午前 10：30 出発)⇒黒門⇒中山法華経寺(境内：法華堂・五重塔・本阿弥光悦分骨・他)⇒奥之院⇒JR 下総中山駅⇒(電車)⇒JR 市川駅⇒山崎製パン企業年金基金会館(新年会会場)

・天候に恵まれ、多くの会員（20 名）が初詣に参加されました。中山法華経寺は JR 下総中山駅より約 1.0Km 弱の所にあり「始めて法華経を説かれた道場である」と書かれた額がある総門（黒門）をぬけ法華経寺の境内に入り、祖師堂にて初詣。五重塔・法華堂・(国指定重要文化財) 本院（大客殿）・鬼子母神堂等を拝観、法華寺の発祥の地である奥之院を拝観した後下総中山駅へ。中山は日蓮大聖人が房州小松原（1260 年）において法難に遭われて避難していたところで、鬼子母神に命を救われ、尊神として祀られている由緒ある寺院です。



中山法華経寺・祖師堂前にて